

生誕100年  
柚木沙弥郎展



2023年1月13日(金) - 4月2日(日)

□【写真】蟹染「曲屏扇『犬猫』(部分)」 柚木沙弥郎 1990年頃 □10:00-17:00(入館料別途30分前まで)  
□休館日 月曜休館 東京都目黒区駒場4-3-33 TEL 03-3467-4527 <https://www.mingeikan.or.jp/>

日本民藝館

1922年10月に東京・田端で生まれた染色家の柚木沙弥郎。染を中心に、ガラス繪、版画、肉筆、繪本など、今なお新たな表現への取り組みを継続し、その創作意欲は衰えを知りません。柚木作品の特質はなんといっても、無垢な模様と豊んだ色彩といえるでしょう。それは古い工芸品やプリミティブな造形とも共鳴するみずみずしい生氣を放ち、私たちに感動や喜びをもたらしてくれます。当館が所蔵する柚木の染色作品は、創設者・柳宗悦（1889-1961）が収めた型染や注染をはじめ、作者寄贈の代表作約60点などで、型染ポスターを併せると140点を超える国内屈指のコレクションを形成しています。生誕100年を記念する本展では、初作品から近作に至るその染色コレクションを展示すると共に、館蔵の古作と併陳する新しい試みをおこないます。時代、産地、手法の異なる作物とのコラボレーションをご高覧ください。



（右上より時計回りに）型染瓶文舞布（部分）2018年 木綿  
墨染山手文舞布（部分）1970年代 木綿／型染兔文布（部分）1950年代 木綿  
型染唐草文布（部分）1980年 木綿／型染布「隠」（部分）2017年 木綿

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開業会の中止や延期、臨時休館、事務予約制となる場合がございます

□ 10:00-17:00（入館は16:30まで）□ 曜日休館 □ 一般 1,200円 大高生 700円 中小生 290円 □ 西館公開日（田嶋研究部）・会期中の第2水曜、第2土曜、第3水曜、第4土曜（開館時間10:00-16:30、入館は16:00まで）※変更が生じる場合がございます □ ☎ 03-3467-4527 □ 岩王井の頭緑劇場東大前駅西口より徒歩7分

